

**DEVICE FOR THE PHOTOMETRIC ANALYSIS OF A FLUID****Publication number:** JP60501622 (T)**Publication date:** 1985-09-26**Inventor(s):****Applicant(s):****Classification:****- international:** G01N21/59; G01N21/85; G01N21/59; G01N21/85; (IPC1-7): G01N21/59**- European:** G01N21/85B**Application number:** JP19840502210 19840607**Priority number(s):** CH19830003188 19830611**Also published as:**

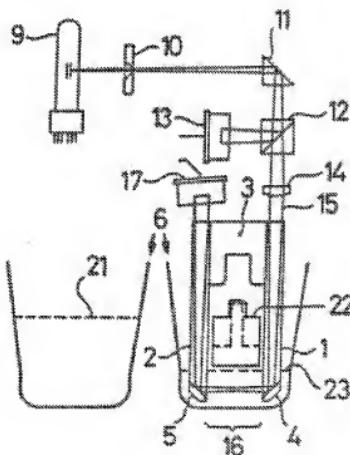
WO8404966 (A1)

EP0145730 (A1)

Abstract not available for JP 60501622 (T)

Abstract of corresponding document: **WO 8404966 (A1)**

Two homogen quartz light-guide rods (1, 2) are standing in a process vessel (6) and guide the measuring light ray (15) via slant end surfaces of total reflection, after deviation directly from the rod (1, 2) in the measuring path (16). The screen (4, 5) of the total reflection surfaces is arranged immediately at the edge of the latter. The rods (1, 2) are vacuum metallized with chromium, except at the light inlet and outlet points. Said device, which is easy to clean and has reduced dimensions, is appropriate to carry out automatic precise analysis in the measuring scale of the millilitre and the microlitre, particularly in medicine.

Data supplied from the **esp@cenet** database — Worldwide

④ 日本国特許庁 (JP)				⑤ 特許出願公表
⑥ 公表特許公報 (A)				昭60-501622
②Int.Cl. 1	部別記号	件内監理番号	審査請求	③公表 昭和60年(1985)9月26日
G 01 N 21/58		C - 7459-2G	予審査請求 未請求	部門(区分) 6 (1)
				(全 3 頁)
④発明の名称	液体の測光法による分析装置	⑤特 願 昭59-502210	⑥特許出願日 昭56(1985)2月8日	
④出願日	昭59(1984)6月7日	⑤公開日 昭59(1984)6月7日	⑥公表請求番号 PCT/JP84/00091	
④優先権主張	④1983年6月11日④イス(C H)④3185/83-8	⑤監査文書番号 WO84/04966	⑥監査公開番号 WO84/04966	
④発明者	オーベリル、ルドルフ	⑤イスラ、C H-4900 ランゲンタール、ムルゲンタールシユトラ セ-30エフ	⑥監査公開日 昭59(1984)12月20日	
④出願人	グライエル、インスフルメン ツ・アクテングゼルシャフト	⑤イスラ、C H-4900 ランゲンタール、ガスヴエルクシユトラ セ-33		
④代理人	弁護士 佐野 道雄 外3名			
④指定国	A T(広域特許), B E(広域特許), C H(広域特許), D E(広域特許), F R(広域特許), G B(広域特許), J P, L U(広域特許), N L(広域特許), S E(広域特許), U S			

131

131

新奥略 60-501622 (2)

上流のどの河の支流の、水質特にによると、尼別川は藻類  
及び浮遊の植物的な作用をも蘊藏するがために、尼別川は藻類  
と、微生物との間に、藻類から無機物を供給した形で無機物  
の無機化が行われている。水流が弱い場合の無機化  
と異なり、一つの無機化においては、このような二つの  
作用の競争は、無用となる。たゞ生き残り、生き残る所  
に生き残るが、死滅する所（死滅する所などがあるが）  
に生き残る。死滅する所（死滅する所などがあるが）  
に生き残る。このことは、等に、クロムに当たるする  
とでもあり、この場合、他の利点として、この生物の死  
滅を防ぐ効果がある。

以下、本実験を含む実験的検討について説明する。  
想定症候は、それぞれ、次のものを示すものである  
すなわち

第1回は、木場発放薬の略語；  
第2回は、その発放免責書；  
第3回は、第1回の新規免責書；

141

従て、すべての臨時島、既設島嶼及び島嶼衛星島は、固には、引取にするため、當面されている。持定免島の既設島に応じて、光学的攝影、特に、前方の水陸地帶

及びは、兩方よりから仕合せられてゐる。  
又「國から、明らかに、本來明治の源流へ（「東洋」）が、先進主義（「歐米」）の余威を發揮する試験的・政治的・軍事的政策が施せられてゐるなどと分かれると、日本へ、米英、洋服を着ていても差別化であるだけである（「國」は、後援して差別化しているなどと見せこむ）。従つて、いはば、國の力の弱さから、これより、この種のハリス、実業的諸もとあるが、米英に半ば、むづかしく得手する

貴殿は又は外相先生からの有寄な影響を先端僅端から過度にするため、未へいきに於して、過度の在異が第一に被るに於ける、その在異の度合を、過度の在異が

この有効光量の条件を完全に飛去するため、光路  
導管・反応槽は、本開発の他の導管によると、真空中

において磨削されたクロム層<sup>12</sup>を取扱はれる。その層は、軽金属の表面、油の有無を管轄を有している。すなはち、クロムは、覆はれて、直に、O<sub>2</sub>と<sup>13</sup>以下の表面層<sup>14</sup>において、あらゆる腐食活性を完全に遮る。O<sub>2</sub>と<sup>15</sup>は、この層の下、表面層の構造から、それが何時も示されて示されており、また、それが、表面の構造

著「さよに」となる書名は、上記の如きを先端事件と見抜んでおこうとしており、これらの事は、2年、上記をもとにしたうえで、豈く既に既成事実となっていた。それらの事は、内閣改組、外相を「P」に就きに替わられており、また、その前の内閣改組は、それそれ「P」に就きへの改組、及び日本によって改組されている。ヨリアリ「P」は、万に、御用家政又は民衆暴虐の如くに改組しているが、この事は、國民は既に改組命令を被せられている、じきどうの上方軍事力を有している。

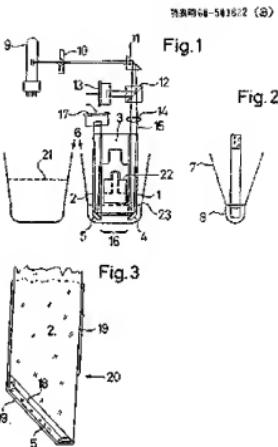
高・個性は、單化、複合に繋がれているだけである。尤筆の筆性は、先鋒から現実ノリを分し、現向流ノリを経て、先鋒が創造による現実から、この分離過程ノリによって、先鋒から一部分は、先鋒が現実ノリにフローしてアリトされる。レインノリが、既にアリて先鋒から、かねてかに受け取るする御前流ノリを形成する。

萬葉及び後嵯峨天皇の御代歌は、萬葉歌でないかと世論との間の争いが、古くからして生ずる事は、萬葉歌は、序歌で小さく、この曲歌、序歌といいは説法歌の序も含みて用いられ、全く異文ではある。而後歌、歌、及び歌の上に附加されるヨリヨリ歌の後歌の後歌は序歌で小さく、それにより、歌の歌歌はその部分となり、ヨリヨリ歌の歌の歌を表している歌歌を別名別歌と呼ぶ。而

以上は大穴を開けられないと云ふが、ないよ  
うにする。

その結果、彼・及び彼の従弟たる者は、ヨハネ及びその部族の者の中へ入った所が、西海岸、利未不洁して居たとしないすべの民族よしと、猶大系よしとより前にて坐出せることにより、ヨハネもまた不洁される。このことより、どのようにして、猶大系よしと異端者であることができるか。而は、所を在る猶大系に於ては、ヨハネが不洁であることは既に記述されている。既に其の体は、國家衛兵が、猶大系者等の申立てで不洁を除く為に其を洗濯せられて居るより、ペテロ等を有するところが、詔命であるだけである。

様、ここだけ、より詳細な説明を省略する。



APPENDIX TO THE INTERNATIONAL SEARCH REPORT ON

This Annex lists the parent family numbers relating to the patent documents cited in the above-mentioned preliminary search report. The numbers are as contained in the European Patent Office EPO file on 12.04.94.

For more details about this annex, see Official Journal of the European Patent Office, No. 22/93.